

■業務経歴証明書記入例

業務経歴証明書			
原則として、建築士事務所に属する建築士（所属建築士名簿に記載された建築士）としての設計等に関する業務経歴（建築士法施行規則第20条の4第1項に規定する業務）について直近のものから3年以上記入してください。（業務期間に重複がある場合、重複期間を二重に計上しないでください。なお、記入方法は業務経歴証明書記入例を参照してください。）			
勤務先 (部課名まで)	業務経歴 (この期間における設計等業務の内容を具体的に記入)	年・月～年・月	期間 (月数)
1 ㈱〇〇建築士事務所	〇〇事務所RC造の設計、その他共同住宅3件の設計	R02・1 R02・12	9 か月
2 //	〇〇邸木造の設計、その他個人住宅3件の設計	H31・4 H02・3	12
3 〇〇建設株式会社設計課	〇〇ハイツRC造の設計・工事監理	H30・1 H30・10	10
4 //	〇〇オフィスビルSRC造の設計・工事監理	H29・1 H29・12	12
5	1行に12か月を限度として設計業務を記入。 注) 工事監理は受講資格として認められますが、工事管理は認められません。		
上記の業務経歴はいずれも建築士事務所登録をしている勤務先での業務に間違いありません。			<input checked="" type="checkbox"/> <small>該当する場合右の二にレ点を入れてください。</small>
建築士免許登録後の業務期間の合計（上記1～5の業務期間の合計を右欄に記入してください。）（3年(36か月)以上）			43 か月
上記の記載内容は事実と相違ないことを証明します。 第三者による証明（本人以外の建築士による証明）は、建築士の資格をもっている第三者の記名が必要です。			
証明者の建築士免許の種類が二級又は木造の場合には、登録都道府県を記入してください。			
証明者氏名： 建築 太郎			
建築士免許種類： 一級 (二級) 木造 登録都道府県名（二級・木造は必ず記入）： 東京都 登録番号： 12345			
勤務先等： 株式会社〇〇建築士事務所 連絡先： 090-1234-5678			
【注意】虚偽の証明をした場合は、建築士として、処分を受けることがあります。			